

4度の強い症状と長期治療を経て再就職した成人アトピーの経過 (30歳成人)

症例 ID：001-30-OS2 | 記録日：2016年1月19日

1. 診断・治療前経過

乳幼児期からアトピーがあり、8歳時にステロイドを中止して3か月の強い症状を経験しました。その後、再びステロイド外用を行いました。19歳頃には円形脱毛症が全身に及び、治療法を探して松本医院を受診されました。

2. ステロイド使用歴

項目	内容
使用内容	乳幼児期からステロイド外用薬を使用し、8歳時に一度中止後、再び使用しました。
製品名	製品名は不明です。
強度	不明です。
使用期間	乳幼児期から成人期まで断続的に使用しました。
中止時期	2011年2月頃です。
来院前／後	来院前に長期使用歴があります。来院後は使用していません。

3. 治療開始後の経過（リバウンドを含む）

時期	治療開始から	経過
2011年2月末	治療開始	漢方服用開始約1週間後から首と肘裏に炎症が出ました。
2011年4月	1回目	全身へ広がり、外出困難となって仕事を辞めました。
2011年5月	2回目	膝裏、首、肘裏、胸から肩、顔の順に強い症状が出ました。
2011年6月	3回目	顔、首、肘裏、膝裏を中心に最も強い症状が出ました。
2012年9月頃	4回目	大腿裏から臀部の浸出性症状で座位と睡眠が困難となりました。
2015年4月以降	回復傾向	症状が大きく落ち着き、夏から秋に再就職しました。
2016年1月	経過中	首と大腿裏などに軽い症状は残るものの、日常生活への支障はありませんでした。

4. ピーク時期

ピークは、2011年6月の全身症状と、2012年9月頃に大腿裏から臀部の浸出性症状で座ることも眠ることも難しくなった時期です。

5. 困りごと

- 外出困難となり仕事を辞め、毎日4～5時間の漢方入浴を行いました。
- 夜間の強いかゆみと浸出液で精神的な負担がありました。

6. 経過のまとめ

約5年間に4度の強い症状を経験しましたが、2015年には再就職できました。
2016年1月時点では軽い症状が残るものの、日常生活への大きな支障はありませんでした。

本ページは、患者さんの経過を時系列で整理したものです。
症状や経過には個人差があり、同様の経過や結果を保証するものではありません。